

標 題 平成30年産島根西条柿「こづち」の出発式が平田で開催されました！

(ダイジェスト)

10月5日に島根西条柿「こづち」の出発式が出雲市平田で開催されました。出発式には関係機関、団体のほか、平田柿部会員30名余りが出席し、総勢約100名の出発式になりました。式の最後は平田柿部会長（部会員93名）が音頭を取り、初出荷トラックを万歳三唱で送り出し、出発式を祝いました。

10月5日、平成30年産島根西条柿「こづち」の出発式がJAしまね出雲地区本部平田柿選果場で開催されました。

出発式では、本年産の西条柿「こづち」の目標出荷量450トンと目標販売額1億4千万円の達成に向け、販売促進を中心に関係機関と連携して取り組み、良品質の「こづち」を県内外の消費者に届けることを全員で確認しました。式の最後には平田柿部会長の音頭で初出荷トラックを万歳三唱で送り出し、出発式を締めくくりました。

平田柿部会は「こづち」の県内一の産地であり、本年産の青果市場への目標出荷量は222トン、販売目標は69百万円です。今回の初出荷に先立って開催した査定会では、果実重158g（平年172g）、糖度20.5（平年19.5）、硬度7.81（平年7.10）と平年に比べやや小さいものの、甘くて果肉の締まりの良い美味しい果実に仕上がっていることが確認されました。

今後、平田産「こづち」の出荷に続き、甘柿の「富有」、あんぼ柿（干し柿）の出荷も始まります。普及部では適期収穫、出荷期間中の栽培管理の徹底と生育状況の提供等、平田柿の出荷と販売目標の達成に向けて支援していきます。



西条柿「こづち」（平田産）



初出荷される「こづち」を載せたトラック